2010-2011 年度今治ロータリークラブ週報 No.20

第 20 回例会報告（11月25日）

【 出 席 報 告 】

・会員数　５４名　・出席数　３０名　・欠席数　２４名
・当日出席率　６１．３６％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞青野(淳)、檜垣(賢)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、藤田、飯、冠、川上、桑森、光藤、松木、越智(務)、大澤、竹田、瀧幸、徳丸、吉田
〔免除会員〕青野、原田、松本、宮本、村上、野間、八木
<11/11 欠席補填>(11/5 道後)瀧幸　(11/12IAC)藤田　(11/22 今治北)青野(淳)、原(竜)、桧垣(巧)、近藤(正)、桑森、松木、西本、大澤、竹田

◇幹事報告・インターシティーミーティング仮登録のお願いが参りました。今年度 IM は、2011 年 2 月 26 日(土)、新居浜市市民文化センターにて開催。新居浜南 RC をホストクラブとして開催、テーマは「地域社会と国際交流」です。詳細は 12：00 登録開始後、昼食、13：00 開会点鐘、16：50 閉会点鐘予定となっております。参加者はお一人 3,000 円です。皆様のご参加をお持ちしております。
・ロータリーレートは 12 月も 1 ドル 82 円です。

社会奉仕委員会アワー

◆菅主浩社会奉仕委員長：ビーチクリーンの活動を知っていただき、瀬戸内海の再認識につながればと思います。

◆今治コミュニティ放送株式会社代表取締役 黒田周子様：今治市は島嶼部と海峡を抱える海の町です。今治周辺の海域、瀬戸内海は日本で最も古い国立公園です。県内で規模の大きな砂浜海岸は今治に多く残っていますが、そのこともあまり知られていません。自然の豊かさを示す貴重な植物や生き物も、私達のすぐ足元に生きています。私達の活動は「ゴミを拾ってきれいにする」という一過性のものではなく、地元の海の自然を見てアクションをおこすということをしています。そのアクションとは、①発信性・エンターテイメント性のある市民ラジオと、知識提供・啓発ができる専門機関・専門家との連携。②全国クリーンアップ事務局との連携を図り、ゴミをカテゴリー別に分別です。今後はラジオ主体のイベントとリンクし、サイエンスカフェのような展示報告会を行ったり、博物館のイベントとして展示企画を行うなど様々な試みができればと思います。今後とも、皆様のご理解とご協力よろしくお願いいたします。

◆NPO 愛媛生態形保全管理理事 藤原陽一郎様：今治周辺の生態系についてお話させていただきます。白砂青松という言葉がありますが、瀬戸内海では志島ヶ原を代表とした砂浜がありますが、近年砂浜の様子から貴重な生態系が崩れて来ています。▼スナメリは、ネズミイルカ科です。瀬戸内海を生息地としていますが、海の公害や、水中翼船との衝突などで近年減少を続け生態系に変化を及ぼしています。瀬戸内海沿岸では綺麗な海を保つ努力がされていますが、若者から海離れが始まっています。若い世代に海の大切さをご理解いただくためにも、今後生態系の調査を通じてアプローチしていきたいと思います。本日はご清聴ありがとうございました。

＜ゲスト＞今治コミュニティ放送株式会社 代表取締役　黒田周子様、NPO 愛媛生態形保全管理　藤原陽一郎様

次 回 例 会（12月2日）

【 楠本会員卓話 】

＜会員誕生日祝＞ 藤堂　宗昭氏（12/7）
＜配偶者誕生祝＞ 白石　洋治氏（12/4）
＜入会記念日祝＞ 久米　　操氏（12/2）

〔 笹 〕